

新年度予算995億円過去最高

～新規事業をお知らせします～

荒川区の4月からの新年度予算は総合スポーツセンターや荒川遊園の大規模改修、児童相談所、新尾久図書館の開設計画など2020年に向けて一斉に始まることなどで、昨年度と比べて44億円、4.6%増で過去最高額となっています。

新規事業もありますが、区民の暮らしの大変さに寄り添う抜本的な新しい応援策は残念ながら、あまりありません。

日本共産党区議団は、介護保険料の軽減・ふる割200の拡充・就学援助の引上げ・入学祝い金・18才までの子ども医療費無料化・シルバーパスの負担軽減・住宅リフォーム助成・奨学金条例改正などの提案を今年も行います。

感震ブレーカー・自動点灯ライトの無料配布【2,174万円】
高齢者のみ世帯・障害者世帯・住民税非課税世帯を対象に配布。設置の要望にも応えます。



銭湯を活用した生活支援【442万円】
70才以上の一人暮らし高齢者を対象に、銭湯の協力を得て入浴を見守る人の配置。

保育園整備【17億9959万円】
今年開園の4園に加え、2019年度に東日暮里保育園の定員拡大、新規保育園5園開設などで6百人の定員拡大

学校体育館に空調設備の設置【932万円】
全校設置に向けてモデル校で設置し、効果と課題を検証する。

保育園午睡安全対策【2,548万円】
公立以外の保育園で、午睡時の安全対策を強化し、乳幼児の睡眠時の突然死を防ぐため監視モニターとベビーセンサーの設置補助。
0才～2才児定員×4万円(100万限度)

児童相談所の開設準備と里親登録普及等【6億725万円】
児童相談所の2020年開設をめざし、実施設計5500万円・年度内工事着工
(予算は次年度も含め13億円)



産後ケアの拡充【1,024万円】
家族等の援助が受けることが出来ない生後4か月までの母子に対するケアの対象を初産婦からすべての妊産婦に拡大。日帰り型も新たに実施。関係機関を4か所に拡大。
宿泊型1日3万円が6千円で日帰り型2万円が4千円で利用可。

総合スポーツセンター大規模改修【13億3551万円】
2020年リニューアルオープンに向けて実施設計。2019年度からの改修工事。



区内創業支援強化【275万円】
創業支援セミナーを開催。(2019年度には参加した事業者のビジネスプランを審査し優先的に2年間家賃補助1年目5万・2年目3万)

新尾久図書館整備【5億4320万円】
2020年開館で宮前公園内に建設

荒川遊園リニューアル【7億5442万円】
開園70周年・2020年リニューアルオープンに向けて12月から改修工事着手。

手話言語条例制定【298万円】
聴覚障害者のコミュニケーション手段である手話を区の条例で言語と位置付ける。記念イベントの開催や手話での社会参加の促進を支援する。

タブレット端末で多言語対応【669万円】
ベトナム語ネパール語等12言語の通訳が可能となるタブレット端末での通訳クラウドサービス

街なか図書館整備【177万円】
リサイクル本や寄贈本などを活用して区施設等に「街なか図書館」を整備。



日本共産党荒川区議団
安部 あんべ
キヨ子
区政ニュース

NO.748号
2018年2月の2
区役所区議会控室
直通 3802-4627
" FAX 3806-9246
Email:
arajcp@tcn-catv.ne.jp
ホームページ
http://www.tcn-catv.ne.jp/
pj/jcpara/
安部キヨ子事務所
西尾久7-6-10
電話・FAX
3894-6668

裏も続く

定例法律・生活相談のご案内
2月16日 第三 金曜日 6時半から8時まで
お急ぎの時は、北千住法律事務所に予約できます。また、生活相談も随時行っていますのでご連絡ください。
安部キヨ子事務所 3894-6668

先月の22日の大雪がまだ残っています。(2月8日現在)
融雪剤を散布して雪かきを解決できないでしょうかとの話を何人かの方に聞かれました。区は、融雪剤を使用する時は、坂道など優先して散布します。融雪剤は害もあり区民のみなさんに配布するのは適材適所ようです。住民のみなさんのご協力をお願いできればと・・・ *融雪剤の主成分は塩化カルシウムであり、雪や氷を融雪するメリットの反面、鉄製品(ガードレールなど)・植物・コンクリート・通行する自動車などに悪影響を与え、これが近年はきわめて重大な問題となっている。特に鉄筋の橋梁などで融雪剤がコンクリートの割れ目などから浸透し、鉄骨を錆により腐食・劣化させ、強度減少が発生し安全性が保てない。これに変わる『代替品』の対策が模索中だそうです。人力だけでは、困難な面がでそう。

『インフルエンザ流行 学年・学級閉鎖状況』
区内の小中学校の学級閉鎖が昨年4月からみると43学級が閉鎖しています(2月6日)現在。尾久宮前小学校6年1組学年閉鎖(1月22日~25日)。尾久八幡中学校1年3組学級閉鎖(1月22日~24日)。
インフル予防は、手洗い・マスク・疲れをためないなど気を付けましょう!



新年度予算の1面続き

電話代行サービス・遠隔手話通訳サービス【586万円】

自分のスマートフォンのラインやスカイプで通訳オペレーターが“手話や文字”と“音声”を通訳し、電話で即時双方向につながるサービス。また区役所の窓口で手話での手続きがすすめるようにタブレット端末を活用して手話通訳サービスを行う。

ファッションデザイナー向け創業支援施設開設準備【570万円】

仮称日暮里地域活性化施設内に整備予定準備で運営プランの策定とPRセミナーを実施。

協力家庭 ショートステイ【217万円】

親の疾病等、児童の養育が一時的に困難な時、協力家庭に委託。

0歳児の保育時間が一律17時までなのは、東京都23区で荒川区のみ! 荒川区に保育時間の延長を求めます

東京都23区は、0歳児保育の時間延長を求め、荒川区に保育時間の延長を求めます。荒川区は、0歳児保育の時間延長を求め、荒川区に保育時間の延長を求めます。

2月1日に「現在8時30分から午後5時までとなっている0才児の保育時間を延長し、荒川区の認可保育園で11時間保育を年齢に関わらず可能な限り早く実現して下さい」という議会陳情書が提出されました。
ネット署名、区議会会派まわりなど子どもを抱え、大きなお腹で精力的に頑張っています。
この声が議会も行政も動き出しています。新聞でも取上げされてる。日本共産党も実現のために代表質問で取り上げ応援しています。

2019年度から日暮里幼稚園で預かり保育(教育)をモデル実施



「預かり保育(教育)」のモデル実施園は、未就学人口の動向やこれまでの保育園不承諾数、学校校舎内幼稚園では午後5時以降機械警備になる関係から独立園舎であることの両面から検討した結果、日暮里幼稚園に決定し、準備を

すすめることになりました。
区立では初めての試みです。区立幼稚園の良さを損なうことのないよう人的体制・別途の予算措置・保育室や備品の整備・研修など現場教諭の意見を充分聴取することが求められます。

実施期間・時間 通常午後2時~午後6時
(土日祝日、年末年始、開園記念日はなし)
お弁当持参(ひぐらし小学校校庭調理室からの配食・給食設備増設・仕出し弁当などを検討したが、給食提供は現状では無理との結論)

定員 月額利用 3才から5才で25名
11月の入園募集時に申込。
定員オーバーの時は就労等の状況を調整したうえで抽選の予定
日額利用 3才から5才で10名

保育料 月額利用 4,100円
日額利用 400円(夏休み等長期休業期間別330円)

職員体制 3~5才児のクラス担任(常勤教諭)がローテーションで1名+非常勤教諭3名
(支援が必要な園児がいれば+臨時職員)

モデル実施にあたり、現在の3才児クラス担任の非常勤2名対応を常勤1にする。
学校校長の園長兼任から、専属園長を配置する。